

No.10

クラブ名

やさしい古文書(こもんじょ)

詳細説明資料

6. クラブの詳細PR

1. 古文書解読の入門を目指したクラブです。
2. 古文書に興味はあるけど知識は全くないので…と言う方、大歓迎です。
3. ある程度の知識があり、更にレベルアップを目指す方、検定試験受験を目指す方も勿論大歓迎です。
4. 顧問は当学園卒業生の今川晴人先生および河合登茂子先生。古文書解読の手ほどきだけでなく、江戸時代の歴史・文化・生活に関する幅広いウンチクを伺います。分からぬ所は気楽に質問もできます。
5. 蓬左文庫や博物館などの市内、市外の歴史や文献に触れられる場所を訪れ、学芸員などの皆様から直接説明を受けています。

7. その他

(1) 校外研修実績

ア. 昨年

①岩瀬文庫(西尾市・8月)

学芸員の方から丁寧な説明を受け、直接所蔵の古文書を手に歴史を学びました。

②中村公園記念館(11月)

「桶狭間の戦い」の特別展で、館員の方の説明を受け歴史の詳細に触れました。

イ. 一昨年

①愛知県公文書館(7月)

愛知県自治センター内で丁寧な説明をうけ、県政資料を閲覧しました。

②名古屋市博物館(12月)

今川先生から説明をいただき郷土史にかかわる展示品を見学しました。

(2) 秋の文化祭に向けての取り組み

①令和5年度は、尾張徳川家の義直、宗春、慶勝の主要3藩主の生きざまをテーマに、それぞれの歴史を詳細に調べ、関連する古文書を読み解きました。

また、古文書に用いられる「くずし字」を紹介し、入場者の名前を直接書く実演指導を行い、好評を得ました。

②令和6年度はテーマを皆で議論し、古文書を解読しながら来場者にも楽しんでもらえるよう工夫を凝らしたいと考えています。

39期の皆様のご入部を心よりお待ちしています！